

香川県立多度津高等学校 創立 100 周年記念行事

あずまや建設プロジェクト 2021

(令和 3 年：春号②) 新年度スタート

☆あずまや建設プロジェクトホームページはQRコードより。【QRコード】

**工事再開です****【ガイダンス・見学会】**

4月9日(金)に課題研究がスタートしました。多度津高校の建築科は例年5グループに分けて課題に取り組んでいます。今年度も「あずまや建設プロジェクト」は3グループに分かれて1年間取り組むことになりました。

この日希望調査を行いメンバーが決定し、さっそくではありますが現地視察を行いました。昨年度から参加している生徒も多数いましたが、生徒の気持ちは高まり1年間が楽しみになりました。

生徒感想文(管理グループ)

今日、課題研究のグループ決めをしました。自分は第一希望で「あずまや建設プロジェクト：管理グループ」を選びました。理由として将来、現場監督や設計の仕事を考えており、現場の作業を体験したかったためです。希望は見事に通り、この日はさっそく東屋の建設現場に行きました。

自分は約1か月前に屋根工事に参加したので久しぶりの場所でした。その時は瓦を葺く作業に参加したのですが、改めて自分たちでやったのだなという実感が湧いてきました。他にも構造の授業で習った部材など実際に触れることにより理解が深まりました。次回からが本番だったのでこれからが楽しみです。

建築科 3年 七野吏玖

【建具店見学会】

協力：金崎建具店

4月16日(金)、東屋の上部に建具(ガラリ)を入れる相談と見学を兼ね、金崎建具店を訪れました。場所は現場から5分ほどの距離で、建具の事について詳しく教えていただきました。見学会では建具の製作風景や過程など、職人さんの技術を間近で見ることができ、貴重な時間となりました。

これから建具の製作は施工グループが担当することになりますが、生徒にとっても興味が沸き、楽しくなりそうです。

**新年度がスタートしました**

今年度もコロナ禍でスタートしましたが、順調な滑り出しとなりました。新たなメンバーで新たな活動となり、プロジェクト最終年として締めくくりにふさわしい年度を目指しています。同時に公園の整備も始まりました。11月の創立100周年記念式典まで頑張りたいと思います。(竣工式を記念式典前に予定しています)

《活動の重点6項目》

- ・連携事業・・・官・民・学の連携は継続して活動していきます。
- ・教育、学習・・・生徒のキャリア教育の場として期待されます。
- ・地域貢献、交流・・・地域の意見を取り入れながら進めていきます。
- ・古民家活用・・・持続的な環境活動として古材や県産木材を利用します。
- ・伝統建築の技・・・大工・左官・建具の伝統技術を生かします。
- ・記念行事・・・多度津高校創立100周年の記念事業です。

《R3活動内容》

1学期・・・仕上げ工事(犬走り、土間ほか)、設備工事(電気配線ほか)

夏休み・・・左官工事(土壁塗り、漆喰塗りほか)

2学期・・・造作工事(家具、建具ほか)、装飾関係

11月・・・竣工式、贈呈式、活動報告会

12月・・・まとめ作業

《新年度メンバー》

○管理グループ：担当教員 前川英介

メンバー6人 片岡陽斗、児山翔太郎、七野吏玖、高嶋智也、西原陽平、藤田貴也

○施工グループ：担当教員 富家寿人

メンバー6人 亀野嵩浩、黒田雅貴、宮脇穂高、山口剛生、山下 翼、吉田莞太郎

○設計グループ：担当教員 西山卓弥

メンバー5人 井出脩大、岡崎 馨、藤井来希、古川颯太、三浦周平



管理グループ



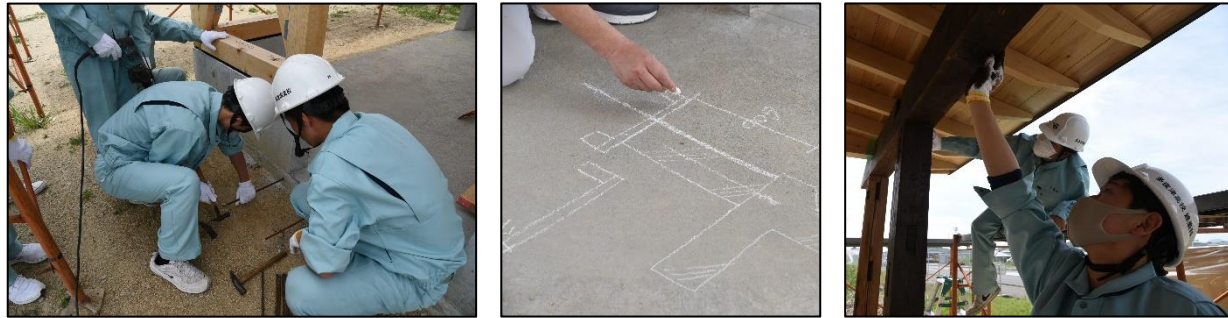
施工グループ



設計グループ

【犬走り準備・古材加工①】

4月23日（金）、犬走りの作業が始まりました。これからの作業内容を確認した後、コンクリートドリルで土間に穴を開け、差し筋を固定していきました。また、古材の部分にワックスを塗り、見た目と耐久性がアップしました。現場の作業は楽しく進行し、生徒がそれぞれの役割を果たしています。



生徒感想文（施工グループ）

今日は、「犬走り」を敷くための型枠を設置する作業をしました。まず基礎から60cmの場所に穴を掘り、そしてコンパネの型枠を隙間なく継ぎ合わせて固定する作業に入りました。特に難しかったのは型枠を垂直に設置するために杭をまっすぐに打ち込む作業でした。自分は何度か斜めに打ってしまい、その度にやり直し作業になりました。次回も同じ作業が続くのですが、失敗ないように頑張りたいと思います。

建築科 3年 吉田莞太郎

【犬走りコンクリート打設】

協力：香川県生コンクリート工業組合

5月14日（金）、この日は天候に恵まれ絶好の作業日となりました。3時間目終了後に弁当を持参して現地入りし、生コンクリートの搬入に備えました。

生コンクリートが来てからは交代で作業に入り、絶え間なく打設作業に追われることになりました。作業は放課後まで続きましたが、順調に進行し終了しました。みんなで協力しなければできない作業でした。

生徒感想文（施工グループ）

今日は土台のコンクリートに穴を開けて鉄筋（差し筋）を入れる作業をしました。この作業はこれから施工する「犬走り」部分の準備になります。コンクリートに穴を開ける専用の機械を使いましたが、初めてやる作業ばかりで緊張しました。ここでは現場でしか味わうことができないことが多く、貴重な経験となりました。次の授業からも、自分から進んで行動できるように取り組み、少しでも多くのことを学ぶことができるようにしていきたいと思います。

建築科 3年 黒田雅貴



【犬走り準備・古材加工②】

5月7日（金）、前回からの続きの作業です。差し筋を囲むように型枠の設置がかりました。高さを調節しながら型枠を固定し、天端部分に目地棒を取り付けました。想像以上に時間がかかり、作業の大変さを実感することができました。また、ワイヤーメッシュを所定の大きさにカットし設置することにより、コンクリート打設の準備が整いました。グループ間の連携が上手くいっています。



生徒感想文（設計グループ）

今日は、あずまや建設プロジェクトの現場でコンクリートの打設作業を行いました。前回までに犬走の型枠と配筋を準備していましたが、すべてが初めての経験でした。しかしやっていくうちに慣れてきて面白くなってきました。会社に就職したら大きな建築物を建てるので大変になるだろうと思います。これから進路を決める立場にあり、この現場での経験が大切だと感じました。

建築科 3年 三浦周平